

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	鳥取市医療看護専門学校
設置者名	学校法人 大阪滋慶学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
医療専門課程	看護学科	夜・通信	735 時間／ 27 単位	240 時間／ 9 単位	
	理学療法士学科	夜・通信	2870 時間／ 119 単位	240 時間／ 9 単位	
	作業療法士学科	夜・通信	2775 時間／ 112 単位	240 時間／ 9 単位	
	医療福祉総合学科	夜・通信	180 時間／ 8 単位	160 時間／ 6 単位	
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

ホームページ (https://www.tcmn.ac.jp/jyouhou/)
--

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	鳥取市医療看護専門学校
設置者名	学校法人 大阪滋慶学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

ホームページ (https://www.tcmn.ac.jp/jyuhou/)
--

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	大阪大学大学院医学系研究科 教授 (2006.1.1～)	2020.8.25～ 2024.5.31	業界の情報収集
非常勤	社会医療法人弘道会 理事長 (2010.4.1～)	2020.8.25～ 2024.5.31	業界の情報収集
非常勤	社会福祉法人恩賜財団 大阪府済生会富田林病院 院長 (2016.4.1～)	2020.8.25～ 2024.5.31	業界の情報収集
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	鳥取市医療看護専門学校
設置者名	学校法人 大阪滋慶学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>《授業計画(シラバス)の作成過程》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前年度12月頃よりシラバス作成依頼を行い、2月末頃に提出依頼をする。 ・「授業科目における学習内容」「成績評価の方法と基準」「使用教材(教科書)及び参考図書」「授業外における学習方法」「履修に当たっての留意点」「授業の方法」「授業を通じての到達目標」「各コマにおける授業予定」「実務経験とその関連資格」をシラバスに記載する。 ・「成績評価の方法と基準」について、試験やレポートの内容、学習への意欲などを、どのように学修成果として評価しているのかをあらかじめ設定し、明らかにする。 ・「実務経験とその関連資格」について、どのような実務経験のある教員かを記載する。 <p>《授業計画の作成・公表時期》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション時に学生に配布及びホームページに掲載する。 	
授業計画書の公表方法	ホームページ (https://www.tcmn.ac.jp/jyohou/) または学生配布
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各授業科目の成績評価は、看護学科、理学療法士学科、作業療法士学科、医療福祉総合学科で定める試験、実習の成果、履修状況等を総合的に勘案して行う。 ・成績評価の方法と基準について、試験やレポートの内容、学習への意欲などを、どのように学修成果として評価しているのかをあらかじめ設定し、明らかにする。また、複数の教員または講師が担当する科目については、1つの試験で成績を評価する。その配点比率は担当する授業時間の割合による。 	

<p>3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・G P A制度などの成績評価に係る指標の算定方法を定め、成績状況の把握、評価を行っている。 <p>《算定方法》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・履修規定第3章第8条2の評語を持って表した評価を5段階評価(A、B、C、D、F)に置き換え、その評価を4から0までの点数(G P : Grade Point)に置き換える。 ・置き換えた点数(G P)に履修した科目の各単位数を掛け合わせ、その掛けた数の総和(G P T : Grade Point Total)を履修科目の各単位数の合計で割る。 	
<p>客観的な指標の算出方法の公表方法</p>	<p>ホームページ (https://www.tcmn.ac.jp/jyouhou/)</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本課程に修業年限以上在学し、学則第23条に定める授業科目の単位修得認定を受け、卒業要件である所定の単位を全て修得した者について、卒業・課程修了判定会議の議を経て卒業を認定する。 	
<p>卒業の認定に関する方針の公表方法</p>	<p>ホームページ (https://www.tcmn.ac.jp/jyouhou/)</p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	鳥取市医療看護専門学校
設置者名	学校法人 大阪滋慶学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	http://osaka.jikeigroup.net/pc/zaimu/2021/04taisyaaku.html
収支計算書又は損益計算書	http://osaka.jikeigroup.net/pc/zaimu/2021/01shikin.html
財産目録	http://osaka.jikeigroup.net/pc/zaimu/2021/05zaisan.html
事業報告書	http://osaka.jikeigroup.net/pc/zaimu/2021/jigyohoukokou.pdf
監事による監査報告（書）	http://osaka.jikeigroup.net/pc/zaimu/2021/06kansa.html

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療		医療専門課程	看護学科	○			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼夜	3075 単位時間/98 単位	2040 単位時間/75 単位	0 単位時間/0 単位	1035 単位時間/23 単位	0 単位時間/0 単位	0 単位時間/0 単位
	昼		単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
240 人		232 人	0 人	13 人	59 人	72 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）</p> <p>《授業計画（シラバス）の作成過程》</p> <ul style="list-style-type: none"> 前年度12月頃よりシラバス作成依頼を行い、2月末頃に提出依頼をする。 「授業科目における学習内容」「成績評価の方法と基準」「使用教材（教科書）及び参考図書」「授業外における学習方法」「履修に当たっての留意点」「授業の方法」「授業を通じての到達目標」「各コマにおける授業予定」「実務経験とその関連資格」をシラバスに記載する。 「成績評価の方法と基準」について、試験やレポートの内容、学習への意欲などを、どのように学修成果として評価しているのかをあらかじめ設定し、明らかにする。 「実務経験とその関連資格」について、どのような実務経験のある教員かを記載する。 <p>《授業計画の作成・公表時期》</p> <ul style="list-style-type: none"> オリエンテーション時に学生に配布及びホームページに掲載する。
成績評価の基準・方法

<p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> 各授業科目の成績評価は、看護学科、理学療法士学科、作業療法士学科、医療福祉総合学科で定める試験、実習の成果、履修状況等を総合的に勘案して行う。 成績評価の方法と基準について、試験やレポートの内容、学習への意欲などを、どのように学修成果として評価しているのかをあらかじめ設定し、明らかにする。また、複数の教員または講師が担当する科目については、1つの試験で成績を評価する。その配点比率は担当する授業時間の割合による。
卒業・進級の認定基準
<p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> 本課程に修業年限以上在学し、学則第23条に定める授業科目の単位修得認定を受け、卒業要件である所定の単位を全て修得した者について、卒業・課程修了判定会議の議を経て卒業を認定する。
学修支援等
<p>(概要)</p> <p>入学前教育、学習サポート、個別面接による学習支援（年に2回以上）、保護者会等</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
56人 (100%)	0人 (0%)	50人 (89.3%)	6人 (10.7%)
(主な就職、業界等) 病院			
(就職指導内容) 教員及びキャリアセンターにおいて、就職ガイダンス・対策セミナー・個別指導を実施			
(主な学修成果（資格・検定等）) 看護師国家試験受験資格、ニュース検定、認知症サポーター			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
218人	6人	2.75%
(中途退学の主な理由) 進路変更、学習意欲、健康問題 等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 学習支援、クラス環境整備、個別面談、保護者との情報共有・連携等		

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療		医療専門課程	理学療法士学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	3150 単位時間 ／144 単位	2010 単位 時間/113 単位	300 単位 時間/10 単位	840 単位 時間/21 単位	0 単位時 間/0 単位	0 単位時 間/0 単位
			単位時間／単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
120 人		109 人	0 人	6 人	18 人	24 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）</p> <p>《授業計画（シラバス）の作成過程》</p> <ul style="list-style-type: none"> 前年度 12 月頃よりシラバス作成依頼を行い、2 月末頃に提出依頼をする。 「授業科目における学習内容」「成績評価の方法と基準」「使用教材（教科書）及び参考図書」「授業外における学習方法」「履修に当たっての留意点」「授業の方法」「授業を通じての到達目標」「各コマにおける授業予定」「実務経験とその関連資格」をシラバスに記載する。 「成績評価の方法と基準」について、試験やレポートの内容、学習への意欲などを、どのように学修成果として評価しているのかをあらかじめ設定し、明らかにする。 「実務経験とその関連資格」について、どのような実務経験のある教員かを記載する。 <p>《授業計画の作成・公表時期》</p> <ul style="list-style-type: none"> オリエンテーション時に学生に配布及びホームページに掲載する。
成績評価の基準・方法
<p>（概要）</p> <ul style="list-style-type: none"> 各授業科目の成績評価は、看護学科、理学療法士学科、作業療法士学科、医療福祉総合学科で定める試験、実習の成果、履修状況等を総合的に勘案して行う。 成績評価の方法と基準について、試験やレポートの内容、学習への意欲などを、どのように学修成果として評価しているのかをあらかじめ設定し、明らかにする。また、複数の教員または講師が担当する科目については、1 つの試験で成績を評価する。その配点比率は担当する授業時間の割合による。
卒業・進級の認定基準
<p>（概要）</p> <ul style="list-style-type: none"> 本課程に修業年限以上在学し、学則第 2 3 条に定める授業科目の単位修得認定を受け、卒業要件である所定の単位を全て修得した者について、卒業・課程修了判定会議の議を経て卒業を認定する。
学修支援等
<p>（概要）</p> <p>入学前教育、学習サポート、個別面接による学習支援、保護者会等</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
22人 (100%)	0人 (0%)	21人 (95.5%)	1人 (4.5%)
（主な就職、業界等） 病院、老人保健施設			
（就職指導内容） 教員及びキャリアセンターにおいて、就職ガイダンス・対策セミナー・個別指導を実施			
（主な学修成果（資格・検定等）） 理学療法士国家試験受験資格、語彙読解力検定、認知症サポーター			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
110人	12人	10.9%
（中途退学の主な理由） 学習意欲、進路変更		
（中退防止・中退者支援のための取組） 学習支援、クラス環境整備、個人面談等		

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療		医療専門課程	作業療法士学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	3450 単位時間／141 単 位	2295 単位 時間/114 単位	60 単位時 間/2 単位	1095 単位 時間/25 単位	0 単位時 間/0 単位	0 単位時 間/0 単位
			単位時間／単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
120 人		70 人	0 人	5 人	24 人	29 人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
<p>(概要)</p> <p>《授業計画 (シラバス) の作成過程》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前年度 12 月頃よりシラバス作成依頼を行い、2 月末頃に提出依頼をする。 ・「授業科目における学習内容」「成績評価の方法と基準」「使用教材 (教科書) 及び参考図書」「授業外における学習方法」「履修に当たっての留意点」「授業の方法」「授業を通じての到達目標」「各コマにおける授業予定」「実務経験とその関連資格」をシラバスに記載する。 ・「成績評価の方法と基準」について、試験やレポートの内容、学習への意欲などを、どのように学修成果として評価しているのかをあらかじめ設定し、明らかにする。 ・「実務経験とその関連資格」について、どのような実務経験のある教員かを記載する。 <p>《授業計画の作成・公表時期》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション時に学生に配布及びホームページに掲載する。
成績評価の基準・方法
<p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各授業科目の成績評価は、看護学科、理学療法士学科、作業療法士学科、医療福祉総合学科で定める試験、実習の成果、履修状況等を総合的に勘案して行う。 ・成績評価の方法と基準について、試験やレポートの内容、学習への意欲などを、どのように学修成果として評価しているのかをあらかじめ設定し、明らかにする。また、複数の教員または講師が担当する科目については、1 つの試験で成績を評価する。その配点比率は担当する授業時間の割合による。
卒業・進級の認定基準
<p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本課程に修業年限以上在学し、学則第 2 3 条に定める授業科目の単位修得認定を受け、卒業要件である所定の単位を全て修得した者について、卒業・課程修了判定会議の議を経て卒業を認定する。
学修支援等
<p>(概要)</p> <p>入学前教育、学習サポート、個別面接による学習支援、保護者会等</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
26人 (100%)	0人 (0%)	22人 (84.6%)	4人 (15.4%)
（主な就職、業界等） 病院、老人保健施設			
（就職指導内容） 教員及びキャリアセンターにおいて、就職ガイダンス・対策セミナー・個別指導を実施			
（主な学修成果（資格・検定等）） 作業療法士国家試験受験資格、文章読解・作成能力検定、ニュース時事能力検定、認知症サポーター、障がい者初級スポーツ指導員、福祉住環境コーディネーター2級			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
80人	3人	3.8%
（中途退学の主な理由） 進路変更、健康問題		
（中退防止・中退者支援のための取組） 学習支援、クラス環境整備、個別面談等		

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療		医療専門課程	医療福祉総合学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1705 単位時間/79 単位	885 単位 時間/59 単位	1020 単位 時間/34 単位	160 単位 時間/3 単 位	0 単位時 間/0 単位	0 単位時 間/0 単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80 人		12 人	0 人	1 人	10 人	11 人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
<p>(概要)</p> <p>《授業計画 (シラバス) の作成過程》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前年度 12 月頃よりシラバス作成依頼を行い、2 月末頃に提出依頼をする。 ・「授業科目における学習内容」「成績評価の方法と基準」「使用教材 (教科書) 及び参考図書」「授業外における学習方法」「履修に当たっての留意点」「授業の方法」「授業を通じての到達目標」「各コマにおける授業予定」「実務経験とその関連資格」をシラバスに記載する。 ・「成績評価の方法と基準」について、試験やレポートの内容、学習への意欲などを、どのように学修成果として評価しているのかをあらかじめ設定し、明らかにする。 ・「実務経験とその関連資格」について、どのような実務経験のある教員かを記載する。 <p>《授業計画の作成・公表時期》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション時に学生に配布及びホームページに掲載する。
成績評価の基準・方法
<p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各授業科目の成績評価は、看護学科、理学療法士学科、作業療法士学科、医療福祉総合学科で定める試験、実習の成果、履修状況等を総合的に勘案して行う。 ・成績評価の方法と基準について、試験やレポートの内容、学習への意欲などを、どのように学修成果として評価しているのかをあらかじめ設定し、明らかにする。また、複数の教員または講師が担当する科目については、1 つの試験で成績を評価する。その配点比率は担当する授業時間の割合による。
卒業・進級の認定基準
<p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本課程に修業年限以上在学し、学則第 2 3 条に定める授業科目の単位修得認定を受け、卒業要件である所定の単位を全て修得した者について、卒業・課程修了判定会議の議を経て卒業を認定する。
学修支援等
<p>(概要)</p> <p>入学前教育、学習サポート、個別面接による学習支援、保護者会等</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
0人 (0%)	0人 (0%)	0人 (0%)	0人 (0%)
（主な就職、業界等）			
（就職指導内容） 教員及びキャリアセンターにおいて、就職ガイダンス・対策セミナー・個別指導を実施			
（主な学修成果（資格・検定等）） 医療事務能力検定試験1級、診療報酬請求事務能力認定試験、医療秘書技能検定			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
0人	0人	0%
（中途退学の主な理由）		
（中退防止・中退者支援のための取組） 学習支援、クラス環境整備、個別面談等		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
看護学科	100,000 円	700,000 円	285,000 円	
理学療法士学科	100,000 円	800,000 円	385,000 円	
作業療法士学科	100,000 円	800,000 円	385,000 円	
医療福祉総合学科	100,000 円	700,000 円	135,000 円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.tcmn.ac.jp/jyouhou/		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 卒業生、保護者、地域公共団体、高等学校関係者、業界関係者などにより構成された委員会が、本校の教育活動の観察や意見交換等を通じて、自己評価の結果について評価することを基本として行う。学校関係者評価委員よりいただいた10項目の評価を学内の委員会や会議等々で情報共有の上、今後の学校運営で具現活用していく。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
公益社団法人 鳥取県看護協会	2021年4月1日～2023年3月31日	企業等委員
鳥取市福祉部長寿社会課地域包括ケア推進係	2021年4月1日～2023年3月31日	企業等委員
医療法人東浩会石川病院	2021年4月1日～2023年3月31日	企業等委員
鳥取市保健所	2021年4月1日～2023年3月31日	地域公共団体
鳥取県立八頭高等学校	2021年4月1日～2023年3月31日	高等学校関係
鳥取医療生活協同組合 鳥取生協病院	2021年4月1日～2023年3月31日	卒業生
保護者代表	2021年4月1日～2023年3月31日	保護者
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.tcmn.ac.jp/jyouhou/		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

<https://www.tcmn.ac.jp/>